

適正化における取組みについて

「第2期データヘルス計画」を策定し、所属所等との連携を図り取組みを行っています。
 「ジェネリック医薬品の普及促進」、「第三者行為及び公務上の疾病に係る医療費の求償」、「柔道整復師及び鍼灸で
 る内容等につきまして、お知らせしますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「おくすり手帳カバー」及び「ジェネリック医薬品のお知らせ」を配布します!

配布の目的

「おくすり手帳」と「組合員証(保険証)」、「診察券」などをまとめて保管できる便利な「おくすり手帳カバー」を使用していただき、受診時における**おくすり手帳の携行(活用)を推進し、残薬(飲み残しのお薬)の防止**、また、「ジェネリック医薬品のお知らせ」による**ジェネリック医薬品の普及推進**を図り、医療費の適正化に繋げることを目的としています。

(注) 重複・多剤投薬の解消、残薬の解消等を図るため、奈良県業務課より「おくすり手帳カバー」が各医療保険者に対し配布されることとなりました。平成30年12月頃に配布を予定している「ジェネリック医薬品のお知らせ」の配布対象者から選択し、併せて配布する予定です。



おくすり手帳を活用しましょう!

このようなメリットがあります。
 受診の際は、おくすり手帳を携帯し、是非、活用してください。



薬の飲み合わせ等による相互作用※1の防止
 使用している薬の情報を記録し、提示することで、医療機関で医師が処方するときなどに役立ちます。

かかりつけ薬剤師※2への相談
 信頼できる薬剤師を指名し、おくすり手帳を基に、薬の管理(飲み残しの管理)など・服用や健康相談をすることができます。

医療費(薬剤費)の軽減
 薬局で提示することで、(条件を満たしている方は)窓口負担がお安くなる場合があります。

※1 ひとつずつでは問題ない薬でも、薬と薬の飲み合わせ又は薬と飲食品との食べ合わせにより、良くない影響が出ること。
 ※2 薬の管理・服用や健康相談を患者さんが一任した薬剤師のこと。(信頼できる薬剤師を「かかりつけ薬剤師」として指名し、薬の管理等を一任できる制度があります。詳しくは薬局等でおたずねください。)

ジェネリック医薬品を活用しましょう!

「ジェネリック医薬品のお知らせ」により、実際に処方された医薬品とジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額を確認することができます。

点線枠内の金額が、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に軽減することができる費用です。



ジェネリック医薬品を上手に活用して、医療費の節約をしてみませんか。
 ジェネリック医薬品への切り替えの参考としてください。

処方実績				ジェネリック医薬品に切り替えた場合			
薬局/病院名/先施医薬品名	薬価	数量・単位	現状支払額※1	ジェネリック医薬品名※2	製薬会社名※3	軽減可能額※4	切替後支払額
マイザー軟膏0.05%		18.50 / 100.0g	¥355	ネチブロン軟膏0.05%	岩城	¥351	¥204
こちらの枠内には、実際に処方された医薬品名や金額などが表示されています。				こちらの枠内には、切り替え可能なジェネリック医薬品名などが表示されています。			
計			¥1,248			¥678	¥562

※1 全ての薬剤を差額の幅をも大きいものに切り替えた場合の金額です→

配布予定の「ジェネリック医薬品のお知らせ」(イメージ)